

# 週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和元年 5 月 28 日

## 豊中ロータリークラブ

第 2848 回例会

第 2431 号



インスピレーションになる

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2018～19 年度  
国際ロータリー会長  
バリー・ラシン  
BE THE INSPIRATION

Rotary



2018.7～2019.6

会 長 武枝敏之  
副 会 長 谷野桂子  
幹 事 矢口正登  
雑誌・広報・会報委員長  
森本博明

### 本日（5 月 28 日）のプログラム

「出前授業と四つのテスト」  
—子供たちになにを伝えるか—

卓話担当：北村 公一

### 次回（6 月 4 日）のプログラム

「後期新会員自己紹介」  
田畑榮彦新会員  
「春の RYLA に参加して」

Wong Ting Sam  
Yang Chi

### ☆会長の時間☆

「PTP の話」

2018-19 年度 会長 武枝敏之

PTP と言えば、若い方や詳しい方であれば IT 関連用語を想像される方が多いかもしれませんが、医療業界では Press Through Package の略号として、医薬品の包装形態のことを指します。これは和製英語であり、国際的にはブリストルパッケージ (blister package) と呼ぶそうです。その機能は、医薬品を機械的な衝撃から守ることのほか、湿度や光などの外部からのストレスを防ぐことにより、医薬品の品質を保つ役割もあります。例えば光で劣化しやすい薬剤はその原因となる波長に応じて遮光する着色フィルムや紫外線カットフィルムが使われています。抗認知症薬として一般の方にも有名なアリセプト錠のうち口腔内崩壊錠であるアリセプト D 錠は光エネルギーの高い紫外線が有効成分の劣化の主な原因となります。実際に手にされたことがある方もあるかもしれませんが、一見、何の変哲もない透明なパッケージに覆われているように思えますが、実際はその領域のみをカットする透明フィルムに覆われており製品の安定性が保たれています。また他の薬剤で有効成分が可視光により着色などを生じる場合は、短波長の可視光まで遮ることが出来る着色フィルムを使用し安定性を確保します。PTP は、一般的にアルミシートを樹脂フィルムで覆ったもので、樹脂フィルムは単層あるいは錠剤の保護や防湿などの目的で複層の構造をしているものもあります。複層フィルムの構造は、外層に防湿・透明性に優れたフッ素樹脂で覆い、内層には、例えば成形性を保つことを重視する場合はポリ塩化ビニル、防湿性を保つことを重視する場合にはポリプロピレンというように医薬品の性質、用途によって使い分けがされています。医薬品は化学物質であるため、どうしても僅かな酸素や水分による経時変化を避けることが出来ません。ところが通常の PTP は、フィルム層がストレス要因の通過速度を低下させるだけなので PTP のポケットの中で新たに発生するガスや既に存在する酸素、湿度の影響を取り除くことができません。そこで近年、経時変化で発生する微量なガスやわずかな水分によって加水分解を受けた分解物により発生した臭気を除くフィルムやオキシキャッチと呼ばれる酸素を吸収するフィルムも開発されてきており、この開発には住友のような化学メーカーのみならず、空調のダイキン工業や共同印刷などの会社も参入しているようです。調剤と情報 2019.5 倉田なおみより引用

### 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイポリー内  
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例会日時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事務局：10 時～16 時(土日祝を除く)

HP アドレス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メールアドレス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

## 例会出席報告☆

	第28461回	第2844回
例会日	5月14日	4月23日
①会員数 A	37	37
(内出席免除者)	5	5
②出席義務者数	32	32
③出席義務者出席数	23	20
④出席免除者出席数	3	4
⑤メイクアップ数		3
⑥出席義務者欠席数	9	12
出席率 %	74.00%	75.00%

出席率(前回) = ③+④/②+④ 出席率(前々々回) = ③+④+⑤/②+④

## ○幹事報告○

- ・国際ロータリー日本事務局  
6月のロータリーレートは1ドル=110円です。
- ・国際ロータリー第2660地区より  
「2019規定審議 クラブビジョン策定セミナーでの配布資料一式」が届きました。  
「2019-20年度地区補助金申請受付延長(二次申請開始)のお知らせ」が届きました。
- ・大阪北梅田ロータリークラブより  
「第2回IM第1組FR交流会の案内」が届きました。

## ☞ 掲 示 板 ☞

- ・ガバナー補佐エレクト訪問  
日 時：5月28日(火) 本日例会会場  
12:00から懇談会があります。  
懇談会場所：ホテルアイボリー3F 例会会場前
- ・豊中南RCの例会訪問  
日 時：5月30日(木) 18:10受付 18:30例会開始  
場 所：“敦煌” 会費5,000円 TEL:050-5798-0511  
豊中市本町1-10-1 ボーゼム豊中第一ビル5F

※6月11日は60周年記念事業による振り替えの為休会

- ・豊中RC60周年記念式典  
日 時：6月16日(日) 受付9:30 開始10:00  
場 所：千里阪急ホテル  
式典会場“樹林の間” 祝宴“クリスタルホール”
- ・新旧クラブ協議会  
日 時：6月18日(火) 例会終了後  
場 所：ホテルアイボリー1F かやの間
- ・ニコニコクイズ  
日 時：6月25日(火) 例会会場  
場 所：ホテルアイボリー3F
- ・新旧理事・役員懇親会  
日 時：6月29日(土) 18:00~20:00  
場 所：がんこ石橋苑

## ♥5月21日のニコニコ箱報告♥

- ・誕生日祝いを頂いて 篠原、渡各会員
- ・結婚記念日祝いを頂いて 小川、松本各会員
- ・入会記念日祝いを頂いて 松本会員
- ・先月、福盛会員にお世話になりました。  
松尾会員
- ・小川会員にお世話になりました。福盛会員
- ・ポール・ハリス・フェローを頂いて  
武枝会員
- ・写真を頂いて 松本会員

## ♪本日の唱歌♪

夏は来ぬ

作詞：佐佐木 信綱 作曲：小山作之助

### 1. 卯の花の 匂う垣根に

時鳥(ほととぎす) 早も来鳴きて

忍音(しのびね) もらす 夏は来ぬ

### 2. さみだれの そそぐ山田に

早乙女が 裳裾(もすそ) ぬらして

玉苗(たまなえ) 植うる 夏は来ぬ

唱歌担当 佐川正治会員

## 唱歌担当：

- ・6月4日「限りなき道ロータリー」 森本会員
- ・6月18日「青い山脈」 奈須会員

## 6月チーフ：小川会員

### ◎副幹事・副SAA当番◎

6月副幹事 眞下 節 会員

6月副SAA 小寺潤一 会員

### ◎親睦委員会受付当番

6月4日 米田会員 都井会員

6月18日 志水会員、西藏会員

「ノンパラメトリックベイズ統計学：無限次元における新たな可能性」

大阪大学人間科学研究科 Li Ji Yao



私の名前は Li Ji Yao です。この度は奨学生に採用していただき、学業に多くの時間をかけることができるようになって、誠にありがとうございます。私は中国出身で、現在は 26 歳です。特技は二胡という楽器で、趣味は本を読む事と素描を描く事です。昔やった運動はバスケットボールですが、最近研究室の雰囲気に移されて、サッカーの観戦も好きになりました。学部是北京師範大学で、当時の専攻は広告学でした。修士課程から大阪大学に進学し、人間科学研究科の行動統計科学研究室へ進学しました。現在は博士後期課程 2 年で、卒業できた後は研究職を努めたい。研究者を志望する理由は、統計学の理論研究を展開できることは、私にとって非常に魅力的に映ったからである。学部当初は、統計手法を使ってデータを分析することに大変興味があり、マーケティングや企画職を目指そうと考えていた。しかし、確率論や数理統計学を学んだ後、その学問の美しさに魅了され、実践の基盤となる基礎研究に対して強い関心を持つようになった。

現在の研究テーマは、ノンパラメトリックベイズ統計法の開発です。これまで研究されてきたパラメトリックな分布を用いる様々な手法では共通の問題があります：データに適合する分布がどのようなものかを事前に決めることは難しく、分布の設定を誤ると解析手法の性能が大きく低下してしまう。パラメトリック法の設定では、どのようなフレキシブルな分布でも常に母集団に関してなんらかの仮定を押し付けている。パラメータに関するクリティカルな仮定を回避し、パラメトリックモデルをロバスト化するためのアプローチがノンパラメトリックベイズ法である。特徴としては大規模なパラメータを有する事、それゆえベイズ的接近が必須である。私は一般的な統計モデルを対象として研究を進めるが、なかでもクラスタリング法やランキングモデルにも焦点を当てる。クラスタリング法はデータを分類するための教師なし学習で、研究・実務の初期段階において有用な多変量解析法である。とくに、近年需要が多い統制されていない複雑な大規模データに対して有効な分析ツールでもある。昨年度は、Bayesian Finite Mixtureにおけるサンプリングアルゴリズムの高速化に関する開発を行いました。シミュレーション結果としては、従来手法の約1/3に時間を短縮した。今年の実験テーマは3つがありまして、一つ目はDynamic factor modelにおけるノンパラメトリックベイズ化である。これはフローニンゲン大学のCasper教授との共同研究でもあります。この研究は二つの内容があります：まず、モデルの柔軟性を保つために、従来正規分布を仮定することが多い誤差の分布はDirichlet process mixtureに従うと仮定する。そして局外母数を排除するためにCollapsed Variational Bayes法を採用し、不要なパラメーターを積分で除外する事。次は、確率過程の導入によって、潜在変数の数の事前設定が要らない時系列データを処理できるモデルを構成する事です。二つ目の研究テーマは、クラスター数を自動推定できる2相クラスタリングモデルの構築です。三つ目の研究テーマは、ランキングモデルのノンパラメトリックベイズ化です。従来のパラメトリックな設定では、「以下の項目の好きな順位をつける」のように有限項目におけるranking問題を考える。しかし、逐次的に項目を集める時や無限に項目数が存在する場合、その中でk個の順位しか観測されない。このような場合ノンパラメトリックな設定を考える必要がある。

私は今まで、統計理論の発展は現実社会の問題を解決する可能性を秘めており、統計学の研究職は非常にやりがいのある仕事であると考えているが、今年オランダの大学への訪問で、心理統計学者と様々な議論を通じて感じたのは、近年数理統計学の様々な進展はまだ心理統計の領域には広がっていないという事である。理論研究を通じ応用統計学の各手法を向上させる事は、自分の今後の課題の一つであると強く思っている。